



# U

大学

## 学長表彰を 川村好平さんに授与

平成15年度の学長表彰は、コミュニケーション学部言語コミュニケーション学科4年の川村好平さんが受賞しました。

川村さんは高校生からボクシングを始め、大学入学を機にボクシング同好会を結成。3年次には部に昇格させ、キャプテンとしてリーダーシップを発揮してきました。その後も心身共に強くなり、練習を重ね、昨年11月の全日本アマチュアボクシング選手権ライトウェルター級で5位に入賞。この課外活動における優れた行動力と成績をたたえ、3月16日に学長から表彰状が贈られました。

# CAMPUS TOPICS

# U

大学

## 学生部長表彰を 3人と4団体に授与



3月16日、学生部長表彰式が行われました。これは、すぐれた学業成績、研究成果、課外活動成績を修めた学生個人や団体に贈られるものです。

## ビジネス コミュニケーション学科の 加藤万由子さんが CVGCで入賞

# U

大学



学長(左)と、キャンパスベンチャーグランプリの表彰状を手にした加藤さん

ビジネスコミュニケーション学科3年(受賞時は2年)の加藤万由子さんが、中部地域の学生による

新事業の提案コンペ「2003キャンパスベンチャーグランプリCHUBU」(略称CVGC、愛称キャベツ・プラン)で2月、中部経済連合会長賞を受賞しました。

CVGCは、名古屋商工会議所の石丸典生会頭が実行委員長となっており、若い人たちの起業家精神を喚起するとともに、地域を挙げて新事業の芽を育んでいくことを目的に開催。記念すべき1回目は20の大学、専門学校から94件の応募があり、三次に渡る厳しい審査が行われました。

加藤さんは、個々の体質や体調、生活スタイルに合わせて、一人ひとり

の身体にジャストフィットするよう、カウンセリングによる「オーダーメイドフード」を提案。従来の「副菜」として扱われてきたサラダを「主食」として捉え、「カラーセラピー」と東洋医学の「経絡色」の考え方を組み合わせた5色の色別メニューのサラダ料理とリラクゼーション空間を提供するというアイデアで、高い評価を受けました。

加藤さんは昨年9月、東京都主催の第2回学生起業家選手権決勝大会で奨励賞を受賞。さらに今回の受賞によって、本学の学生部長表彰も併せて受賞しました。

15年度は個人の部で3人、団体で4つのクラブに河辺泰宏学生部長から表彰状が贈られました。

●個人の部

- ・文化創造学部表現文化専攻4年 加藤宏美さん(すぐれた学業・卒業研究成果による)
- ・現代社会学部4年 野田智春さん(課外活動を通じたすぐれた功績による)
- ・コミュニケーション学部ビジネスコミュニケーション学科2年 加藤万由子さん(基礎演習の研究テーマをもとにしたすぐれた研究成果による)

●団体の部

- ・ボクシング部
- ・バドミントン部
- ・女子硬式テニス部
- ・ソフトテニス部

(クラブ活動を通して、すぐれた成績を修めた功績による)

# SH

高等学校

## 丹羽祥子さんが ソフィア国際ピアノ コンクールで第1位に



3年生の丹羽祥子さんが、1月24日から2月2日に行われた「第6回ソフィア国際ピアノコンクール」ファースト・エイジグループで、第1位に輝きました。同コンクールはアルガリアの首都ソフィアで開催され、若手ピアニストの登竜門

として知られています。丹羽さんは併せてアルベルト・ルーセル賞も受賞しました。

7歳からピアノを始めた丹羽さんは、全日本クラシック音楽コンクールなど数々のコンクールで受賞を重ねてきています。今後も活躍が期待されます。

## JH 中学校 SH 高等学校

### 心療内科医の海原純子さんを招き PTA講演会開催



恒例のPTA講演会が2月26日に開かれました。講師は、「海原メンタルクリニック」でメディアケアアロマセラピーを取り入れたカウンセリング活動を行う心療内科医であり、執筆、講演、テレビ番組出演、歌手活動など多方面で活躍されている海原純子さん。「教師母と子のポジティブ教育のすすめ」をテーマに語っていただきました。

PTA研修部の方々のご尽力で当日は記念会堂の大講義室は満員の盛況となりました。一般の方も20名が参加し、1時間半の講演はあっという間に終了しました。

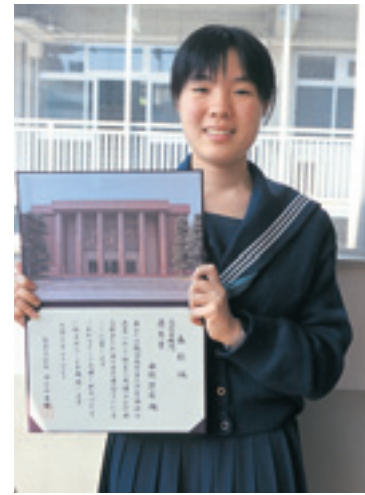
講演は海原さんの生い立ちから始まり、今の子どもたちが置かれている状況を分かりやすく、ユニモアを交えて解き明かしていただきました。

海原さんはこの講演会の2週間後、中京テレビの「いつみても波瀾万丈」に出演。PTA講演会の主旨が多くの保護者の方に伝わったのではないかと思います。



## SH 高等学校

### 杉浦由美恵さんと中村早希さんが俳句大賞で受賞



表彰状を持つ中村早希さん

本学の生徒2人が、全国規模の俳句大会で相次いで入賞しました。昨年11月、3年生(今年3月卒業)の杉浦由美恵さんが、第6回神奈川大学全国高校生俳句大賞で入選。同賞は神奈川大学が創立70周年を記念して1998年から行っているもので、昨年は全国から1万1413通が応募。杉浦さんは入選者61人のうちの1

人に選ばれました。1人作品3点の応募で、入選した句は以下の通りです。

「あじさいの色とりどりや姉妹 炎天に負けぬ歩を踏み出しぬ 風涼し特等席に上その猫」

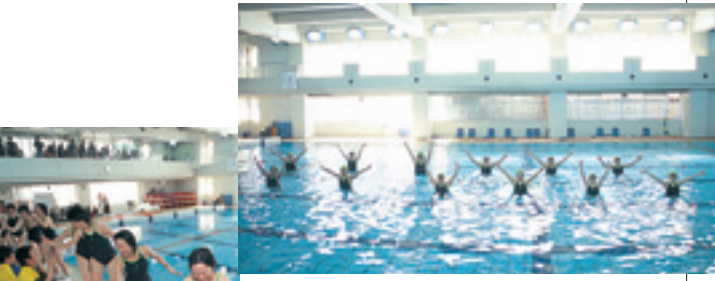
今年3月には、2年生(受賞時は1年生)の中村早希さんが、第1回龍谷大学青春俳句大賞で優秀賞を受賞しました。作品は、「君を待つ雪のバス停海少し」

受賞作品を取めた「青春俳句大賞」(株式会社エピック)が4月に発行されたそうです。

2人とも、国語の授業での成果を発揮できた受賞となりました。

## SH 高等学校

### 卒業生が在校生へミュージカルとシンクロ公演



卒業生が卒業を記念して在校生に贈るミュージカル劇が2月23日、体育館大アリーナで上演されました。

作品は「夢から醒めた夢」臨死体験してみませんか?」で、卒業生の有志が企画し、出演、演出、大道具、照明まですべてを手作りで仕上げました。会場に詰めかけた在校生と保護者は、卒業生の熱演に拍手喝采でした。

3月5日には、卒業生の有志14人が「淑徳ウォーターボーイズ」泳ぐ女ども」のタイトルで、記念会堂の温水プールで華麗なシンクロナイズドスイミングを披露しました。

わずか1か月という短い準備期間に、振り付けから演技まで猛練習を重ね、200人を超える在校生と保護者が見守る中、大技も飛び出して、プールサイドは大いに盛り上がりました。

## U 大学

### 近隣の方を招き星が丘キャンパス1号館の見学会開催

4月17日(土)、星が丘キャンパス1号館の建築に際して、2昨年12月からご迷惑をおかけした近隣の方と、日頃から本学にご理解をいただいている星が丘自治会等の約110人をお招きして見学会を行いました。オープニングや講義室、エクステンション教室などの見学、そして心ばかりのおもてなしと交流ラウンジからの眺望などを楽しんでいただきました。

## SH 高等学校

### 陸上部の川崎聖子さんが数々の受賞



2年生の川崎聖子さんは昨年10月、静岡県で開催された「わかふじ国体」の陸上少年女子B200mで見事、優勝を果たしました。その栄誉を讃えて、大幸財団(名古屋市東区)から30万円の奨学金が授与されることになりました。川崎さんは、愛知県体育協会並びに名古屋陸上競技協会からも表彰されました。

## SH 高等学校

### 米沢唯さんが全国舞踊コンクール第1位の快挙



3年の米沢唯さんが、4月に開催された全国舞踊コンクール(東京新聞主催)のバレエジュニア部門で第1位に輝きました。米沢さんは塚本洋子バレエ団に所属。この夏には世界4大バレエコンクールのひとつであるヴァルナ国際バレエコンクール(ブルガリア)に出演する予定です。



## JH 中学校

### バトン部が全国大会で金賞を受賞

昨年12月21日、パトントワリング全国大会が埼玉県のスーパリアーナで行われ、本学のバトン部が金賞を受賞しました。

わずか数分の持ち時間に最高の演技をするため、部員全員が半年以上も前から練習を重ね、

何度も踊りを構成し直しました。部員間の意見の食い違いもありましたが、大会前には50人のメンバーの心が一つになることができました。

大会では、他の団体が赤や青などの目立つ衣装の中、淑徳中学のメンバーは真っ黒の衣装で、一糸乱れぬ演技、切れのある動き、最高の笑顔で観客を魅了しました。

写真は演技終了後に撮影したもので、全員が数分の演技で各自の持てる力をすべて出し切った、生き生きとした表情となっています。

残念ながら、この大会を最後に多くの3年生が引退をしましたが、全国大会で金賞を受賞した自信を胸に、バトン以外の場でも活躍してくれるだろうと期待しています。

## 卒業生

### 本学出身の西浦沙弥香さんが宝塚歌劇団に入団



愛知淑徳中学、高校に在籍していた西浦沙弥香さんが、宝塚歌劇団(兵庫県宝塚市)の一員となりました。

西浦さんは子どもの頃から続けていたバレエを生かせる舞台に立ちたいと、高校2年のとき宝塚音楽学校に入学。予科、本科の2年間の厳しいレッスンを経て、この3月に卒業しました。卒業式では成績優秀者に贈られる優等賞のほか、皆勤賞も受賞。宝塚歌劇団はこの4月で90周年を迎え、西浦さんは記念すべき90期生となります。今後は歌劇団の研究生としてさらにレッスンを積みながら、大きな舞台を目指します。

西浦さんの芸名は「響れおな」で、5組のうちの雪組に配属。身長が170センチと高めのことも

あり、男役となります。

初舞台公演は詩劇「スサノオ―創国の魁」(グランド・レビュー「タカラヅカケローリー」(4月2日)5月10日、宝塚大劇場)で、6月11日からは東京宝塚劇場でも1か月間、上演されます。

西浦さんからは「初舞台公演、是非観にいらしてください」というメッセージが届いています。夢に向かって大きく羽ばたいた西浦さんを皆で応援したいものです。